



人財育成
雪花雪中塾



青い森鉄道



雪花雪中塾

アイデアピッチ2024

feat. 青い森鉄道



令和5年度人財育成雪花雪中塾では、「地域で活躍する人材育成」をテーマにこれまで講義を行ってきました。年度末のプログラムとして、地域公共交通の中心的存在のひとつである「青い森鉄道」をテーマに、交通インフラの維持という地域課題(例:運営する青い森鉄道株式会社の収益維持、人材確保等)に対し、多様な参加者が自身の強みや1年間の学びをもとに、自らが問いをたて解決に向けたプランのプロトタイプまでを提案する塾内コンテストを開催します。



カリキュラム

事例インプット

2024年1月25日(木) 18:00~19:30

アイデアピッチ

2024年3月 2日(土) 14:00~17:00

今からでも間に合う!
参加申込はこちら→



※QRからの申込は1月の申込になります※

主催:青森商工会議所

担当:青森商工会議所地域振興部 高山

TEL:017-734-1311 FAX:017-775-3567

雪花雪中塾

山崎コーディネーターより

鉄道は、皆さんの日常の足としても貨物運搬の線路としても欠かせないもの。身近に感じる機会と地域が生き残っていくためにながができるか一緒に考えてみましょう!



カリキュラム

目的 日時 内容

事例インプット	1月25日(木) 18:00～19:30 @あおもりスタートアップ センター or オンライン	設立経緯、沿線の魅力とそれを活かした地域協同コンテンツ(企画乗車券、11匹のねこなど地域コンテンツを活かした車両ラッピング、沿線の各種イベントとの連携 etc.)、地域公共交通としての現状(乗降者数の変遷や経営の現状)、展望、課題などをレクチャー。
---------	--	--

～塾生アイデアとりまとめ期間～

(青い森鉄道モニターツアーや青い森鉄道へのヒアリング・相談会等を開催)

アイデアピッチ	3月2日(土) 14:00～17:00 @あおもりスタートアップ センター or オンライン	一人あたり5分間のプレゼンテーションを行い、御自身のアイデアを披露。山崎コーディネーター等コメンテーター数名から講評を頂戴するほか、数名の表彰を予定。
---------	---	---



青い森鉄道株式会社について

青い森鉄道は、東北新幹線の延伸開業に伴い、JR東日本から経営分離された東北本線の青森県部分を引き継ぎ開業した、第三セクターの鉄道会社です。平成14(2002)年12月1日に目時-八戸間(25.9Km)、平成22(2010)年12月4日に八戸-青森間が開業し、計26駅(現在は27駅)、121.9kmが全線開業しました。運営方法は全国的にも珍しい「上下分離方式」を採用しています。

これは、青い森鉄道(株)が鉄道の車両(=「上」に該当する部分)を保有して旅客輸送を行い、青森県が鉄道のレール・駅舎・ホーム等の鉄道施設及び設備(=「下」に該当する部分)を保守管理する方式であり、県と二人三脚で、鉄道事業を行っています。沿線地域住民の日常生活に欠かすことの出来ない貴重な交通手段として、通勤通学などの「地域の足」として、また、北海道と本州・首都圏とを結ぶ物流の大動脈として、全国物流ネットワークの役割も果たしています。

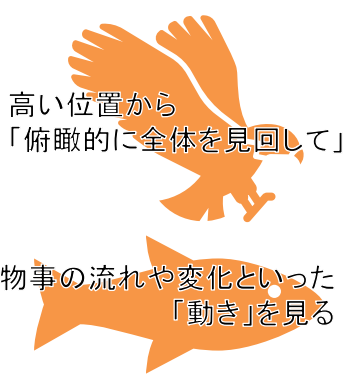
人財育成雪花雪中塾について

地方創生や地域活性化に向けた、たくさんの方が誰でも参加できる開かれた自由な教育の場として、青森商工会議所が開講。令和4年度から月に1回程度の定期開講が始まり、行政職員、外国人、大学生や青森で就職する道を選んだ若者、地域活動に取り組んでいる方々等多様な人材が参加・交流し、好奇心を持ち、情報を集め、地域の魅力や抱える課題への知見を深めるとともに、問をたてることや仲間との意見交換によるフィードバックを通し、様々な視点を育て上げ、自身が感じたことのアウトプット力を高め、自分事化していくためのカリキュラムを提供しています。

令和5年度は、約50名が登録し、月1回の塾でだいたい20名程度参加！

～ 人財育成雪花雪中塾での学び(養いたい視点) ～

鳥の目
魚の目



虫の目
蝙蝠の目

